

学校感染症情報

症候群サーベイランスシステムについて

三重県では、各学校施設に協力していただき、感染症による欠席者情報を毎日このシステムに入力していただいています。

入力していただいた情報を活用して子どもたちの健康を守るために、各学校施設が対応をできるように、専門機関と連携し、感染症の拡大を防止します。
津保健所では、津市内の学校の感染症による欠席者傾向を毎月まとめさせていただき、情報提供いたします。



令和8年9月の様子 ～津市内の学校感染症情報～

(令和8年10月7日入力分を集計)



月を通して感染が多くみられた疾患

- ・インフルエンザ
- ・溶連菌感染症
- ・新型コロナウイルス感染症
- ・ヘルパンギーナ

感 染 症 動 向

- ・インフルエンザが増加しています。
- ・溶連菌感染症、新型コロナウイルス感染症も増加傾向です。

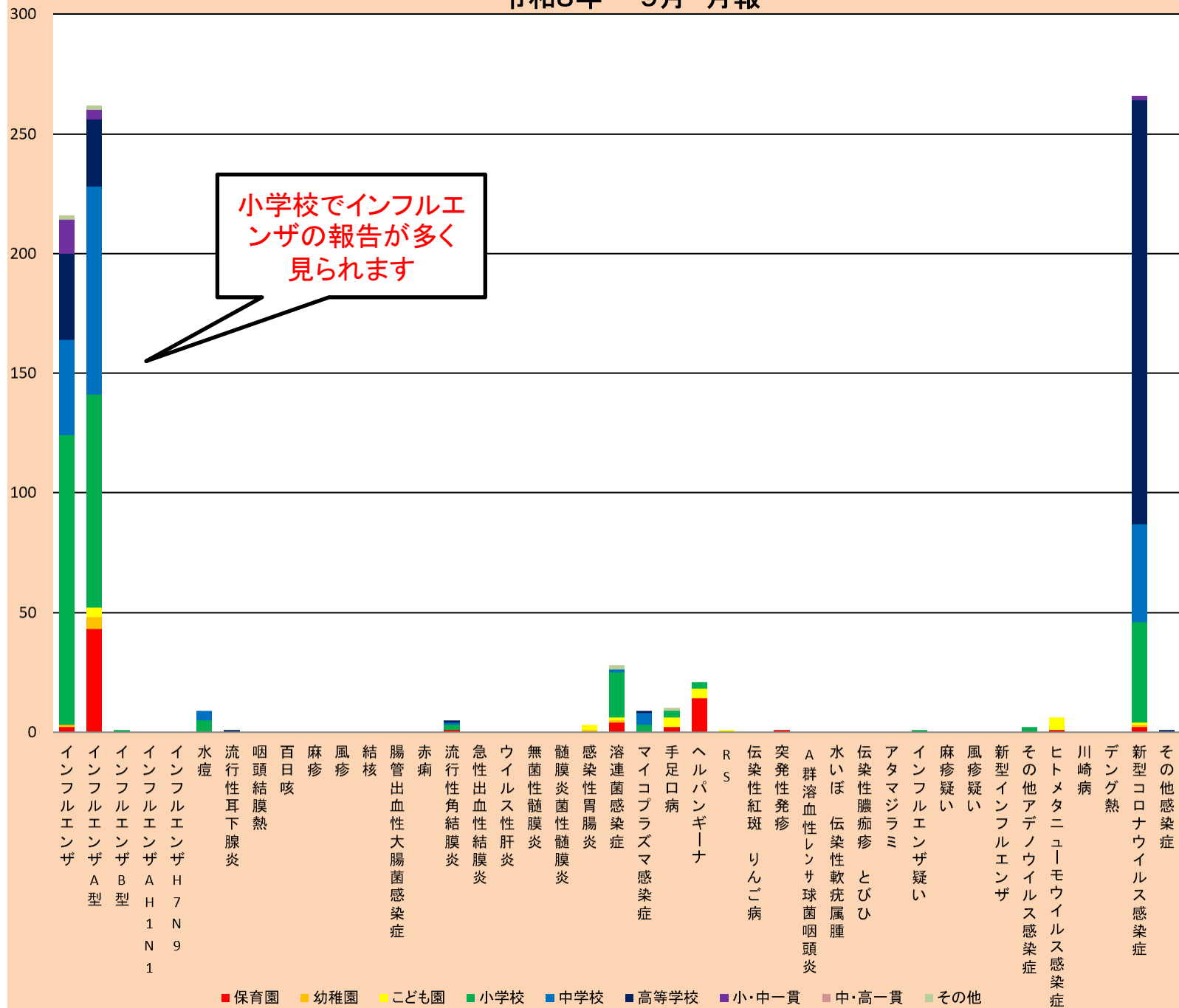
早い時期からインフルエンザによる閉鎖がありました。

	前半	後半
学級閉鎖	2校	0校
学年閉鎖	0校	1校
学校閉鎖	0校	0校

[学校症候群サーベイランスシステム] 令和8年9月 月報

疾患名	インフルエンザ	インフルエンザA型	インフルエンザB型	インフルエンザAH1N1	インフルエンザH7N9	水痘	流行性耳下腺炎	咽頭結膜熱	百日咳	麻疹	風疹	結核	腸管出血性大腸菌感染症	赤痢	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	ウイルス性肝炎	無菌性髄膜炎	髄膜炎菌性髄膜炎	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	マイコプラズマ感染症	手足口病	ヘルパンギーナ	RS	伝染性紅斑	りんご病	突発性発疹	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	水いぼ	伝染性軟疣属腫	伝染性膿痂疹	とびひ	アタマジラミ	インフルエンザ疑い	麻疹疑い	風疹疑い	新型インフルエンザ	その他アデノウイルス感染症	ヒトメタニューモウイルス感染症	川崎病	デング熱	新型コロナウイルス感染症	その他感染症
津市(人)	216	262	1	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	3	28	9	10	21	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	6	0	0	266	1

令和8年 9月 月報





この季節に気を付けたい感染症

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（溶連菌感染症）

●流行の傾向

冬季と春から初夏にかけての2つの流行のピークがみられるため、今の時期は注意が必要です。

いずれの年齢でも起こりますが、学童期に最も多くみられます。

●症状

2～5日の潜伏期間を経て、発熱（38.5度以上）、咽頭痛、倦怠感、嘔吐などの症状を呈します。著明な咽頭発赤や頸部リンパ節腫脹を認めることが多いです。

合併症として急性糸球体腎炎やリウマチ熱などを生じることがあります。

●感染経路

咳やくしゃみなどのしぶきによる飛沫感染

菌がついている手指や物に触れることによる接触感染

●予防法

患者との濃厚接触を避け、手洗い、うがいを心がけましょう。

適切な抗菌薬治療開始後24時間以内に他者への感染力は消失するため、早めに医療機関を受診しましょう。